

大田区における自殺の現状

1 自殺者数と死亡率

大田区・東京都・全国の自殺者数と自殺死亡率の推移

	自殺者数			自殺死亡率(人口10万対)		
	大田区	東京都	全国	大田区	東京都	全国
令和元年	87	2,107	20,169	11.9	15.2	16.0
令和2年	110	2,231	21,081	15.0	15.9	16.7
令和3年	131	2,292	21,007	17.9	16.3	16.8
令和4年	135	2,399	21,881	18.5	17.1	17.5
令和5年	145	2,414	21,837	19.9	17.2	17.6

※大田区は、自殺日・自殺者の居住地で計上

全国・東京都は、発見日・自殺の発生地で計上

自殺死亡率:人口10万人当たりの自殺者数

大田区の自殺者数は平成23年の175人をピークに減少傾向であったが、令和2年に増加に転じ、令和5年はさらに増加している。自殺死亡率についても同様で、令和3年以降は全国・東京都より高い水準となっている。

2 男女比

大田区の自殺者における男女比の推移

	自殺者数		男女比		【参考】男女比(全国)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
令和元年	61	26	70%	30%	70%	30%
令和2年	81	29	74%	26%	67%	33%
令和3年	87	44	66%	34%	66%	34%
令和4年	87	48	64%	36%	67%	33%
令和5年	92	53	63%	37%	68%	32%

男女比について、全国はおおよそ7:3で大きな変化はないのに対し、大田区は女性の割合が年々増加している。

3 年代別割合と死亡率

大田区の自殺者における年代別死亡者数の推移

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	【5年合計】
～19歳	4	4	5	8	7	28
20～29歳	8	14	24	13	29	88
30～39歳	12	11	18	15	15	71
40～49歳	9	23	20	25	31	108
50～59歳	18	22	24	25	23	112
60～69歳	15	13	17	20	17	82
70～79歳	14	16	18	23	16	87
80歳～	7	6	5	6	7	31
不詳	0	1	0	0	0	1
計	87	110	131	135	145	608

令和5年の自殺者を年代別にみると、20代の自殺者数が倍増している。
令和元年から令和5年の5年間の合計では、50歳代、40歳代、20歳代の
順で多くなっており、全体の約半数を占めている。

大田区の自殺者における年代別自殺死亡率の推移

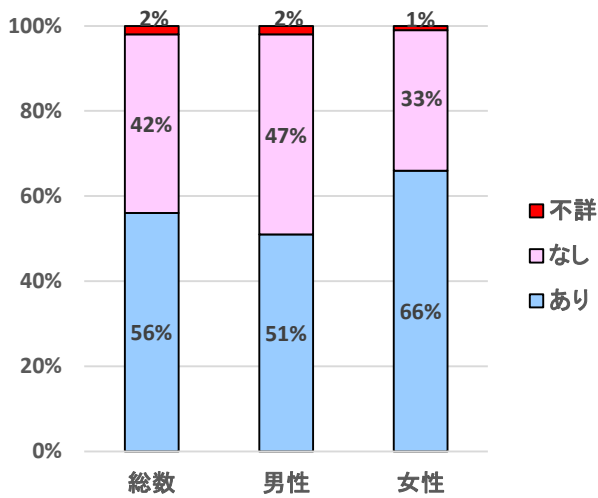
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	【参考】全国 令和5年
～19歳	2.7	3.8	4.7	7.7	6.9	7.5
20～29歳	10.9	13.8	23.6	12.7	27.1	19.8
30～39歳	11.3	10.6	17.3	15.0	14.9	19.3
40～49歳	7.5	19.9	17.3	22.8	29.1	21.5
50～59歳	18.8	21.4	23.4	22.8	20.4	23.4
60～69歳	19.9	17.7	23.1	27.5	23	18.9
70～79歳	19.0	20.7	23.3	30.6	21.8	17.8
80歳～	14.1	11.4	9.5	10.8	12.2	18.8

※自殺死亡率:人口10万人当たりの自殺者数

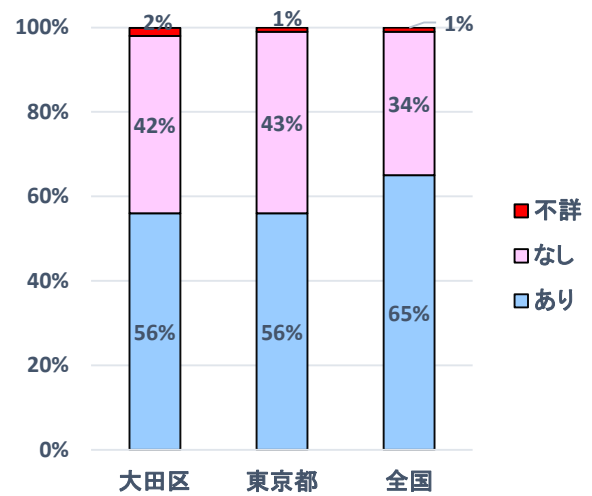
令和5年は20歳代・40歳代の自殺死亡率が、全国と比較しても高い値と
なっている。
10～20歳代、40歳代、60歳代の死亡率は過去4年間で比較し、高い水準と
なっている。

4 同居人の有無

大田区 男女別同居人の有無の割合
(令和元年～令和5年)



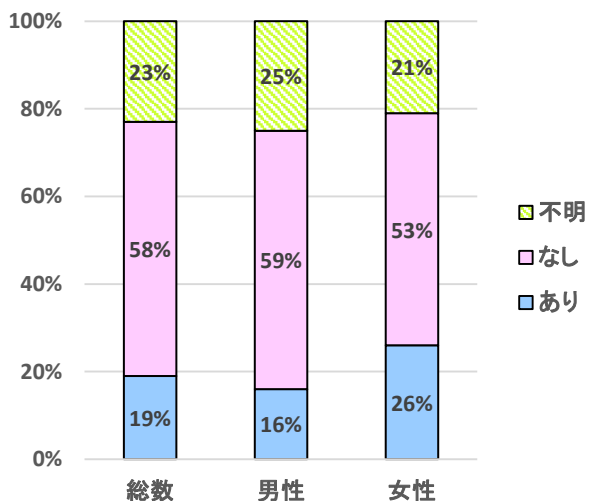
大田区・東京都・全国 同居人の有無の割合
(令和元年～令和5年)



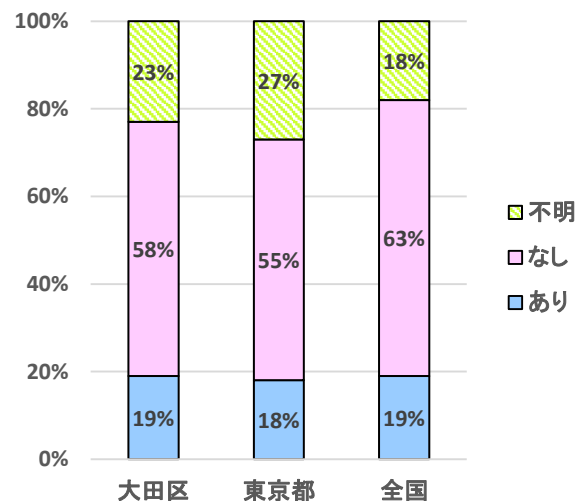
大田区の男女別では、女性の方が同居人ありの割合が高い。

5 未遂歴の有無別割合

大田区 男女別・未遂歴有無別の割合
(令和元年～令和5年)



大田区・東京都・全国 未遂歴有無別の割合
(令和元年～令和5年)

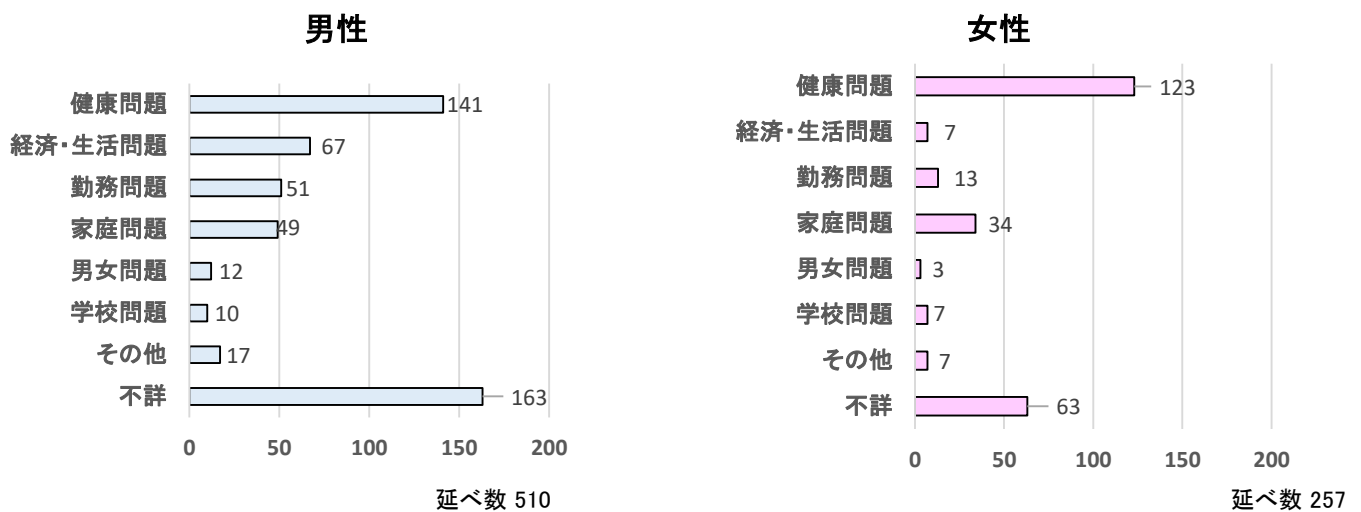


女性は男性に比べて「未遂歴あり」の割合が多い。
「未遂歴あり」は、全国・東京都とほぼ同じ割合となっている。

6 原因・動機

大田区 原因・動機別自殺者数(令和元年～令和5年)

自殺者数合計 男性:408人 女性:200人



* 原因・動機は自殺者1人につき、3つまで計上可能としているため、5年間の自殺者数の和とは一致しない。

実人数と延べ人数の差から、自殺に至るまでに複数の要因を抱えていたことがうかがえる。判明している原因・動機としては、健康問題（男性35% 女性62%）が男女とも最も多い。男女別にみると、経済生活問題（男性16% 女性4%）、勤務問題（男性13% 女性7%）、で差がみられた。

出典:警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成
大田区人口:住民基本台帳に基づく人口、各年1月1日現在

7 令和5年「大田区地域自殺実態プロファイル」より

* 平成30年～令和4年合計 男性397人 女性180人 合計577人)

* 自殺実態プロファイル:地域の自殺の特徴及び地域課題を把握するため、厚生労働大臣指定法人いのち支える自殺対策推進センターが行った自殺実態の分析。自治体ごとに作成、提供される。

大田区 自殺者数の多い集団の特徴

<特別集計(自殺日・住居地)>

上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺率 (10万対)	背景にある主な自殺危機経路
1位: 男性40～59歳有職同居	61	10.6%	16.4	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
2位: 男性60歳以上無職同居	52	9.0%	32.8	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
3位: 男性60歳以上無職独居	48	8.3%	85.6	失業(退職)+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺
4位: 女性60歳以上無職同居	40	6.9%	13.3	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
5位: 男性40～59歳有職独居	35	6.1%	23.8	配置転換(昇進/降格含む)→過労+仕事の失敗→うつ状態+アルコール依存→自殺